

2023年3月期 第2四半期 決算説明資料



クオールホールディングス株式会社

2022年11月11日

東証プライム：証券コード 3034

The Prime Market of the Tokyo Stock Exchange
3034



INDEX

目次

- I 決算概要
- II 事業概況と成長戦略進捗
- III サステナビリティ経営の推進

I

決算概要

(単位:百万円)	2022年3月期 第2四半期 実績	2023年3月期 第2四半期 実績	増減	増減率(%)
売上高	81,814	82,459	644	0.8%
営業利益	4,177	4,022	△ 155	△ 3.7%
経常利益	4,274	4,174	△ 100	△ 2.3%
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	2,455	2,366	△ 89	△ 3.6%
1株当たり 当期(四半期)純利益(円)	66.98	64.11	△ 2.87	-

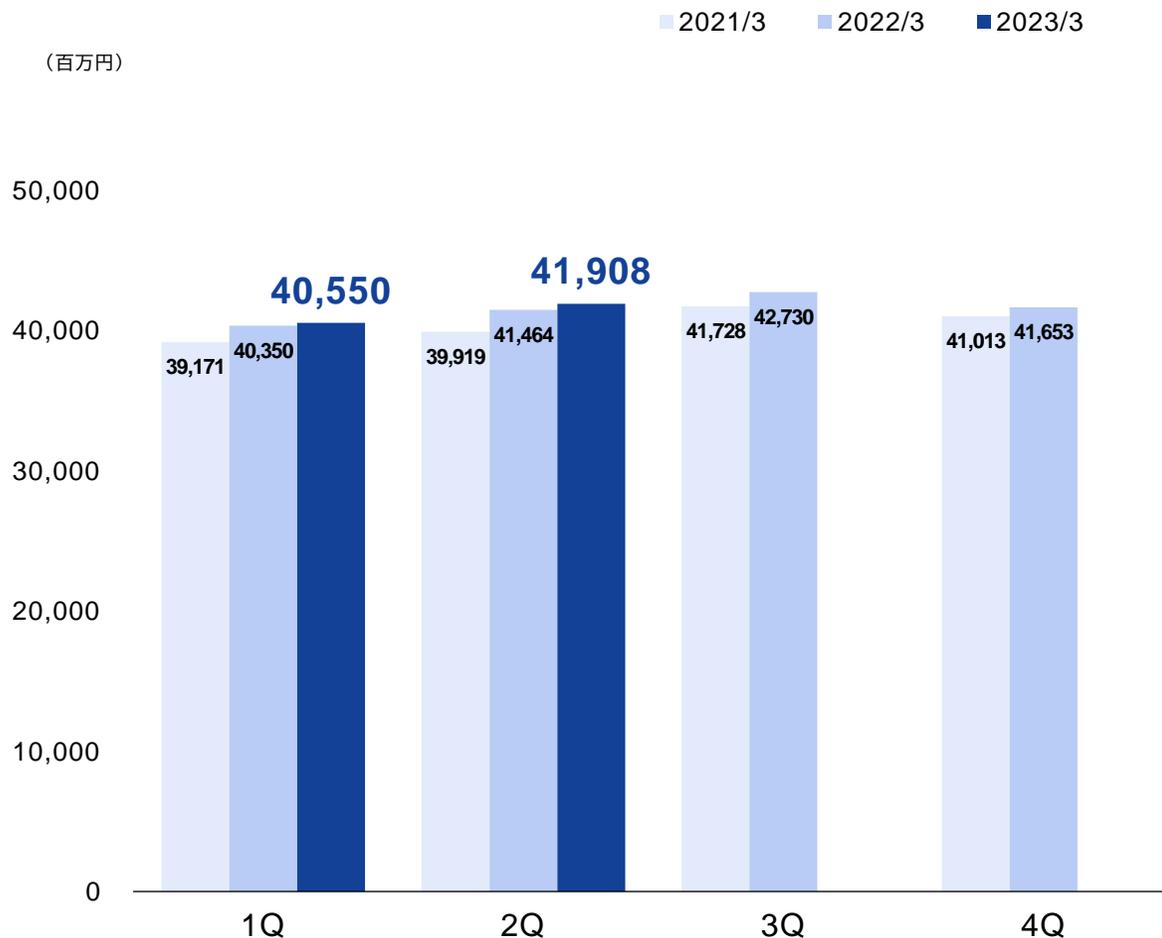
調剤薬局事業

- ・ 昨年の新規出店及びM&A店舗により処方箋枚数増
- ・ M&Aの遅れ
- ・ 薬価改定及び診療報酬改定の影響
- ・ 新型コロナウイルス第7波の影響

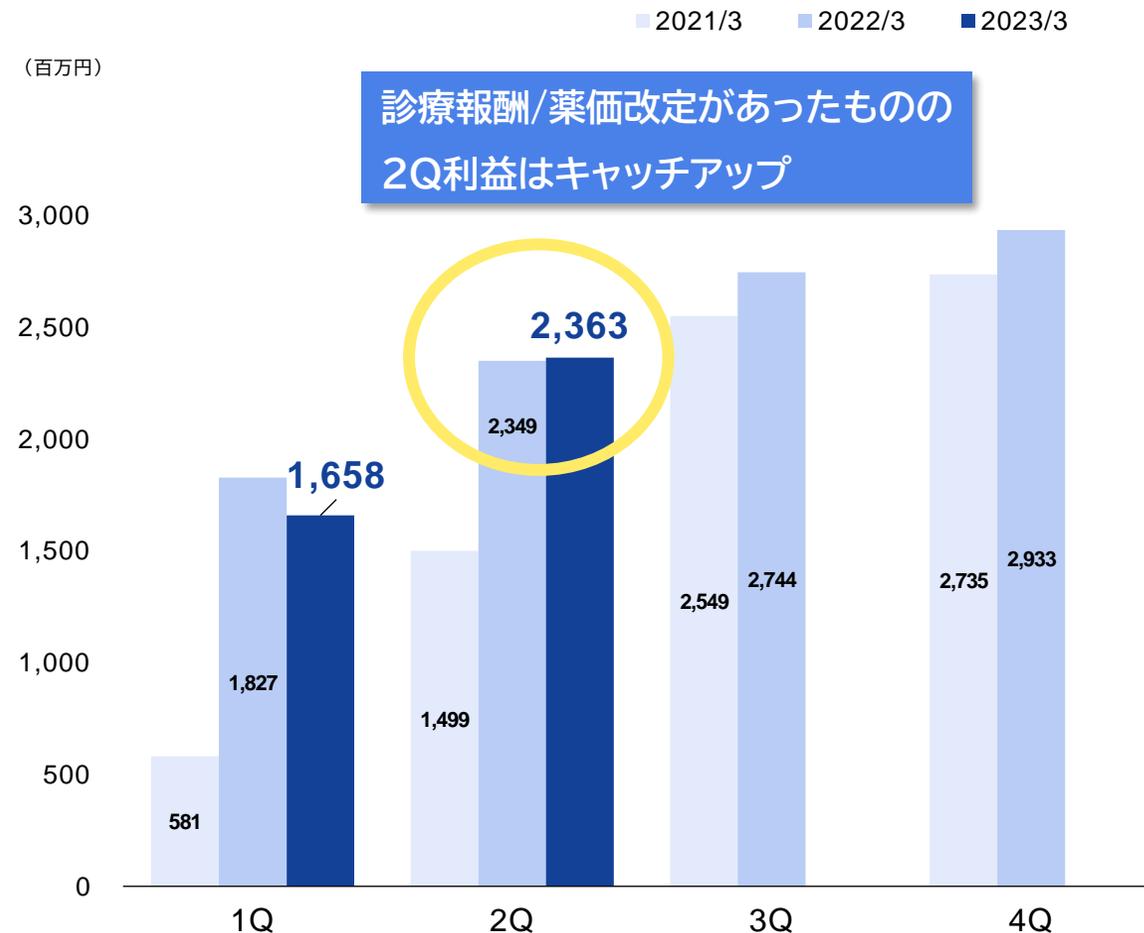
医療関連事業

- ・ 医療系人材紹介派遣(薬剤師/産業保健師等)の需要回復
- ・ 医薬品製造販売事業において、診療報酬/薬価改定影響、原材(原薬)料費の高騰

売上高四半期推移



営業利益四半期推移



連結損益計算書

(単位:百万円)	2022年3月期 第2四半期 実績	2023年3月期 第2四半期 実績	増減	増減率(%)
売上高	81,814	82,459	644	0.8%
売上原価	70,957	71,602	644	0.9%
売上総利益	10,857	10,856	△ 0	△ 0.0%
販管費	6,679	6,834	154	2.3%
営業利益	4,177	4,022	△ 155	△ 3.7%
利益率	5.1%	4.9%	-	-
経常利益	4,274	4,174	△ 100	△ 2.3%
利益率	5.2%	5.1%	-	-
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	2,455	2,366	△ 89	△ 3.6%
利益率	3.0%	2.9%	-	-

連結貸借対照表

(単位:百万円)	2022.3.31	2022.9.30	増減
流動資産	42,296	37,943	△ 4,353
現金及び預金	16,685	14,492	△ 2,193
固定資産	53,682	53,080	△ 602
有形固定資産	12,846	13,621	775
無形固定資産	33,238	31,806	△ 1,432
資産合計	95,984	91,027	△ 4,957
流動負債	35,460	31,958	△ 3,502
固定負債	16,642	13,149	△ 3,492
負債合計	52,103	45,108	△ 6,995
有利子負債	23,290	18,439	△ 4,851
純資産	43,881	45,918	2,037
自己資本	43,835	45,875	2,040
負債純資産合計	95,984	91,027	△ 4,957

(単位:百万円)

流動資産	△ 4,353
現金及び預金	△ 2,193
固定資産	△ 602
建物及び構築物	+ 412
流動負債	△ 3,502
買掛金	△ 1,201
固定負債	△ 3,492
長期借入金	△ 3,603
純資産	+ 2,037

自己資本比率:50.4%

- 手元資金の適正化
- 次の成長のためBS改善による信用力向上

強固な財務基盤

変化への即応体制

キャッシュフロー計算書

(単位:百万円)	2022年3月期 第2四半期 実績	2023年3月期 第2四半期 実績
営業活動による キャッシュ・フロー	2,638	4,711
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 1,775	△ 1,681
フリーC/F	862	3,029
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 4,125	△ 5,223
うち配当金の支払額	△ 527	△ 527
現金・現金同等物の 増減額	△ 3,262	△ 2,193
現金・現金同等物の 期首残高	19,498	16,516
現金・現金同等物の 当期(四半期)期末残高	16,236	14,323

(単位:百万円)

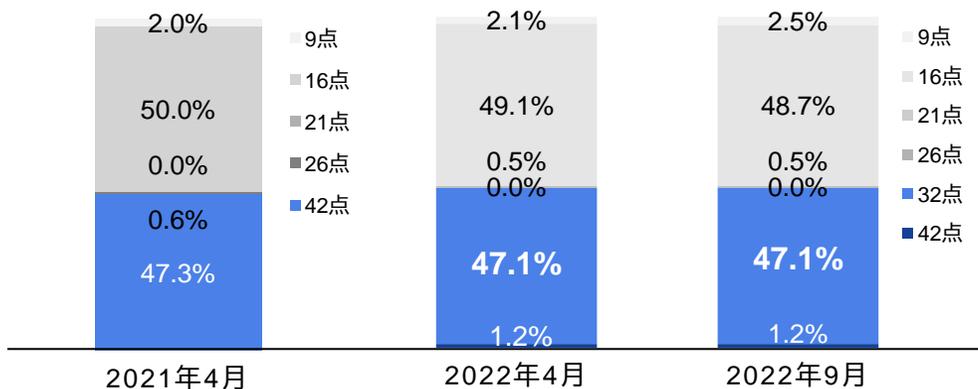
営業活動によるキャッシュ・フロー	+ 4,711
税金等調整前当期純利益	+ 4,156
売上債権の増減額	△ 2,122
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,681
有形固定資産の取得による支出	△ 1,087
事業譲受による支出	△ 426
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,223
長期借入金の返済による支出	△ 4,547
配当金の支払額	△ 527

- ・健全な財務基盤を維持
- ・潤沢な資金調達余力を活用し
M&Aや連携を機動的に実施

セグメント概況

(単位:百万円)	2022年3月期 第2四半期 実績	2023年3月期 第2四半期 実績
調剤薬局事業売上高	75,341	75,557
セグメント利益	5,181	5,056
利益率(%)	6.9%	6.7%
医療関連事業売上高	6,473	6,901
セグメント利益	663	645
利益率(%)	10.2%	9.3%

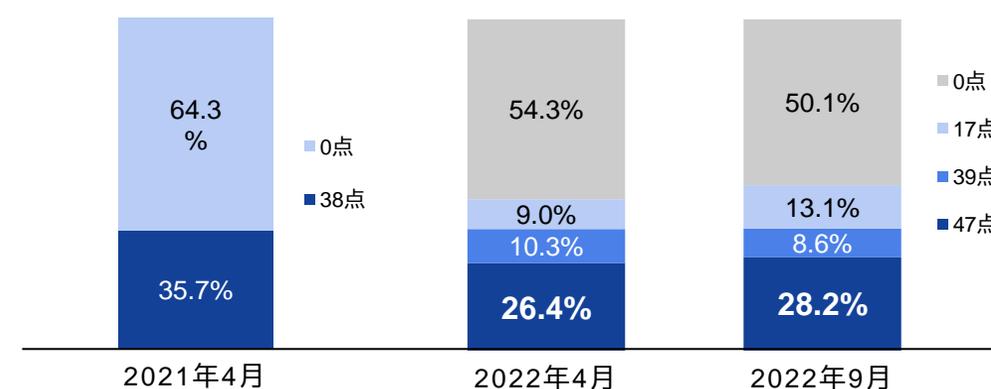
調剤基本料 店舗割合



薬局数 > 782 807 810

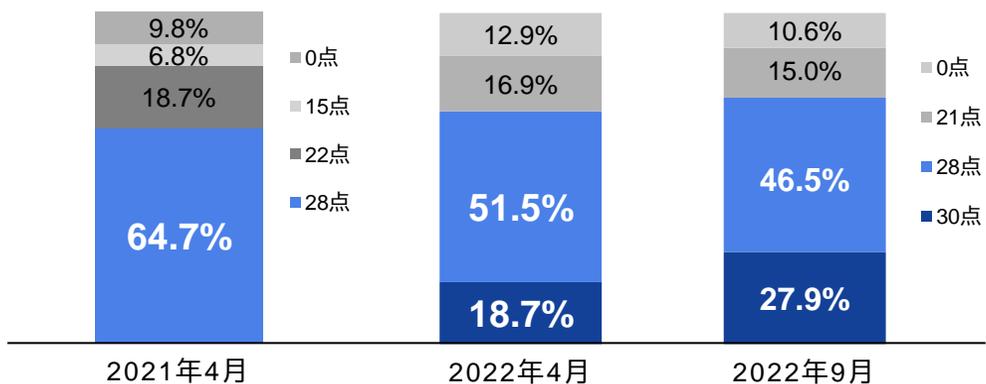
地域支援体制加算 店舗割合

(連結ベース)



薬局数 > 782 807 810

GE医薬品調剤体制加算 店舗割合



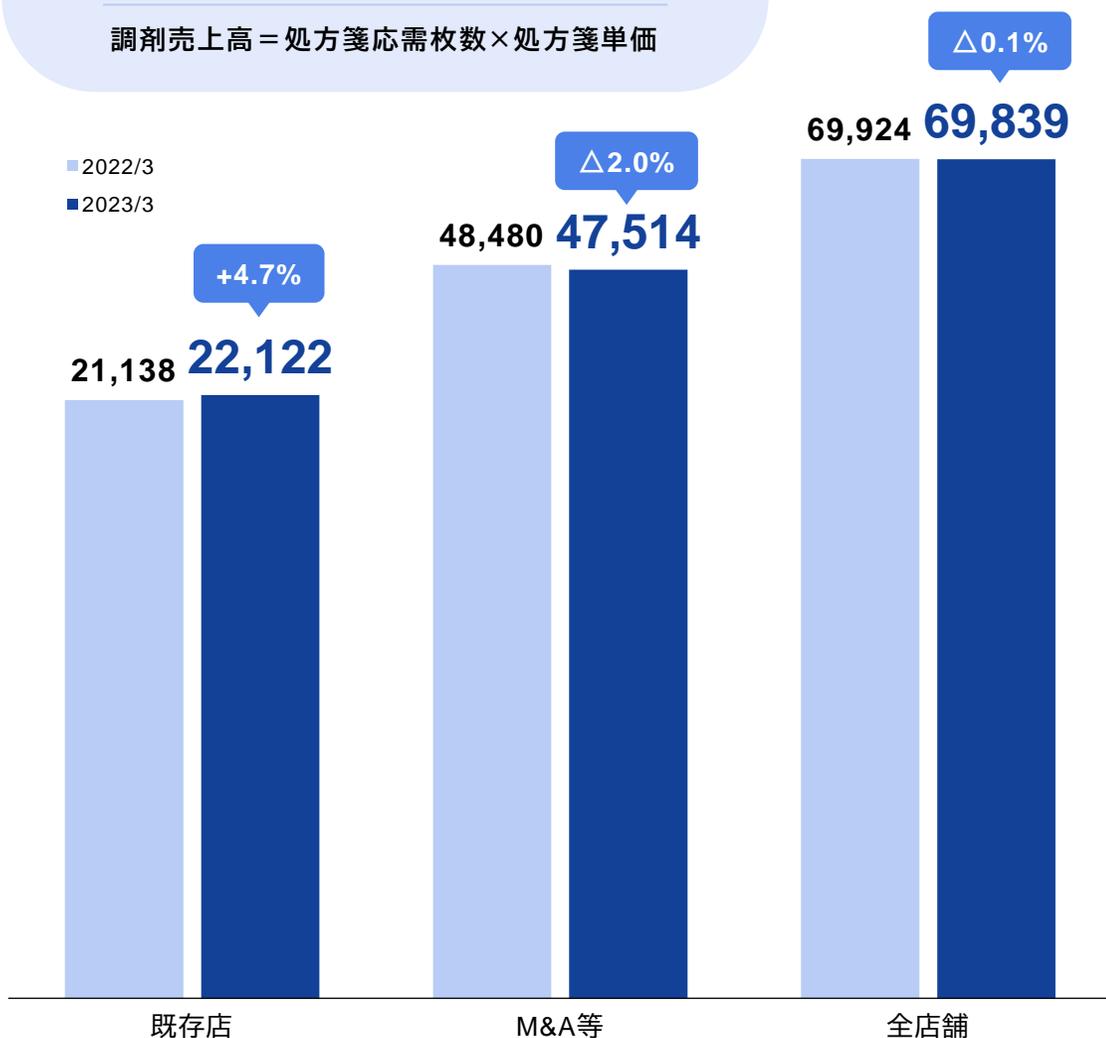
薬局数 > 782 807 810

GE変更率(数量ベース)

84.7%
(2022年9月)

調剤売上高(百万円)

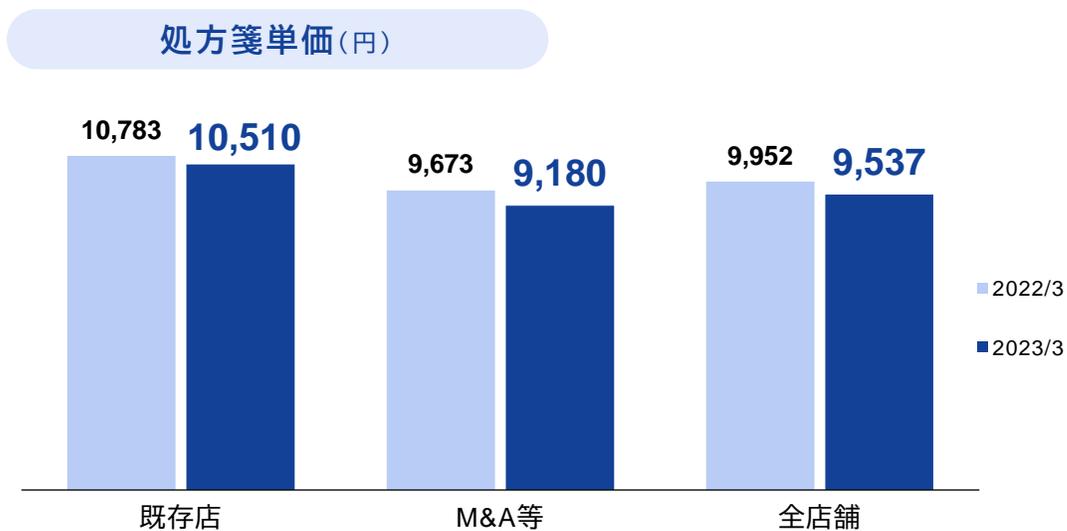
調剤売上高 = 処方箋応需枚数 × 処方箋単価



処方箋応需枚数(千枚)



処方箋単価(円)



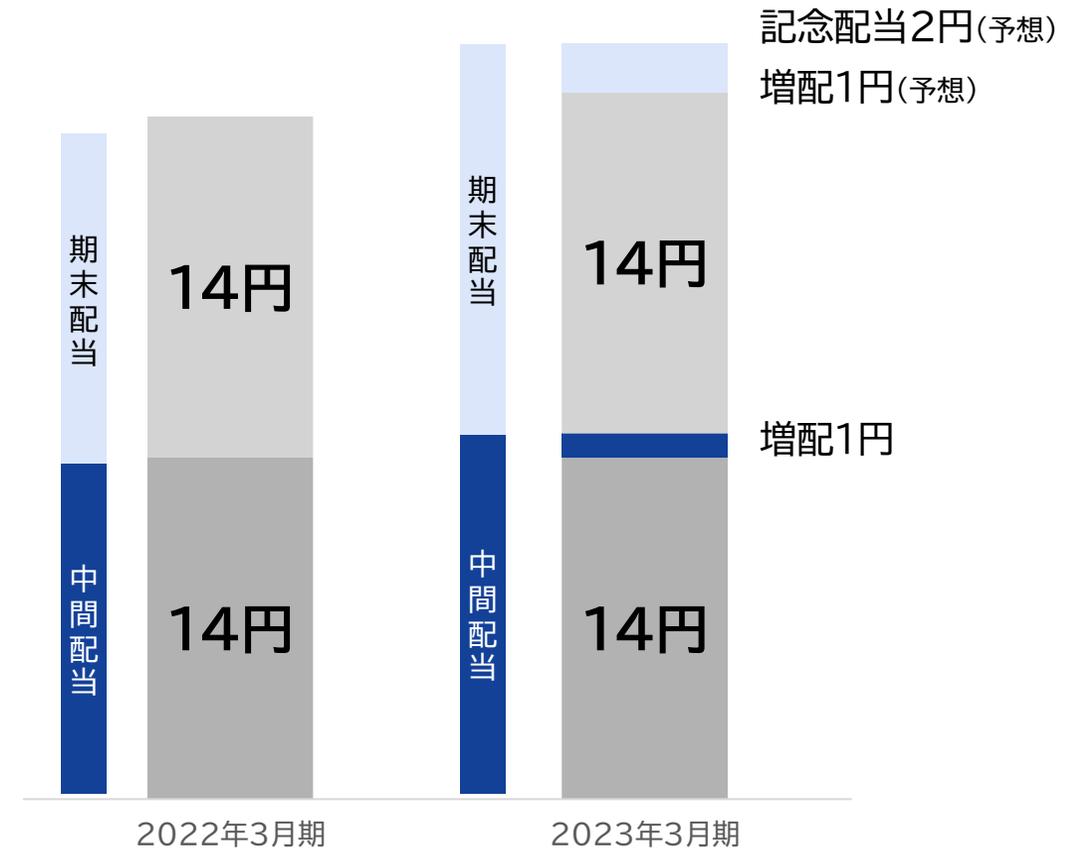
(単位:百万円)

	2023年3月期 第2四半期 実績	2023年3月期 通期計画	進捗率(%)
売上高	82,459	180,000	45.8%
営業利益	4,022	12,000	33.5%
経常利益	4,174	12,000	34.8%
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	2,366	6,500	36.4%
1株当たり 当期(四半期)純利益(円)	64.11	176.12	36.4%

当社は、今年、創業30周年を迎えます。

株主のみなさまへ感謝の意を表するとともに、
当社グループの未来の発展への決意を込めまして、

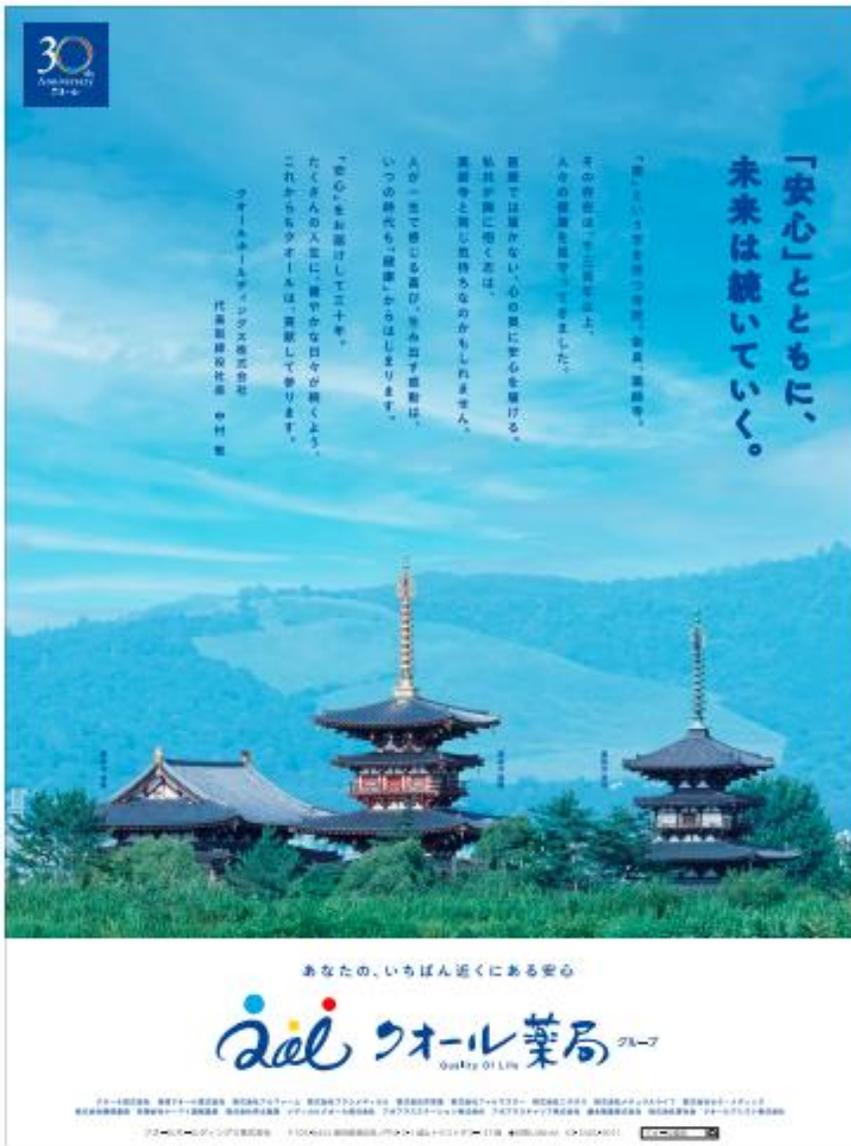
2023年3月期第2四半期末 普通配当1円の増配
2023年3月期末 普通配当1円の増配(予定)
記念配当2円の実施(予定)



II

事業概況と 成長戦略進捗





おかげさまで、クオールグループは 30周年を迎えました

30th
Anniversary



調剤薬局事業

在宅調剤

- 戦略的出店による規模の拡大
- 薬局の価値創出

医療関連事業

CSO
(CMR派遣)

医療人材
紹介派遣

医薬品
製造販売

医療系
出版

- 専門性の深化
- グループシナジーの最大化

基本
重点戦略



2022年度
重点施策

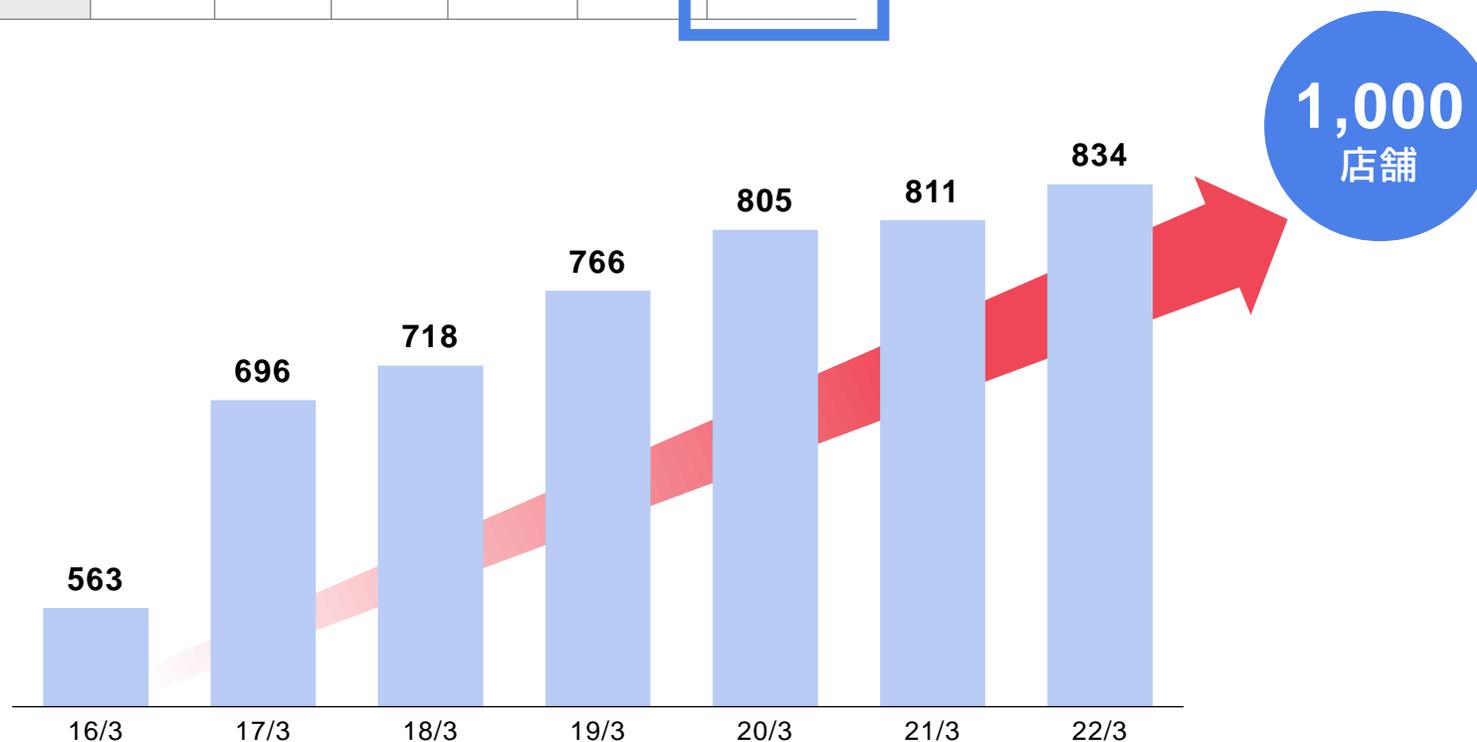
- 在宅調剤
- デジタル化(DX)

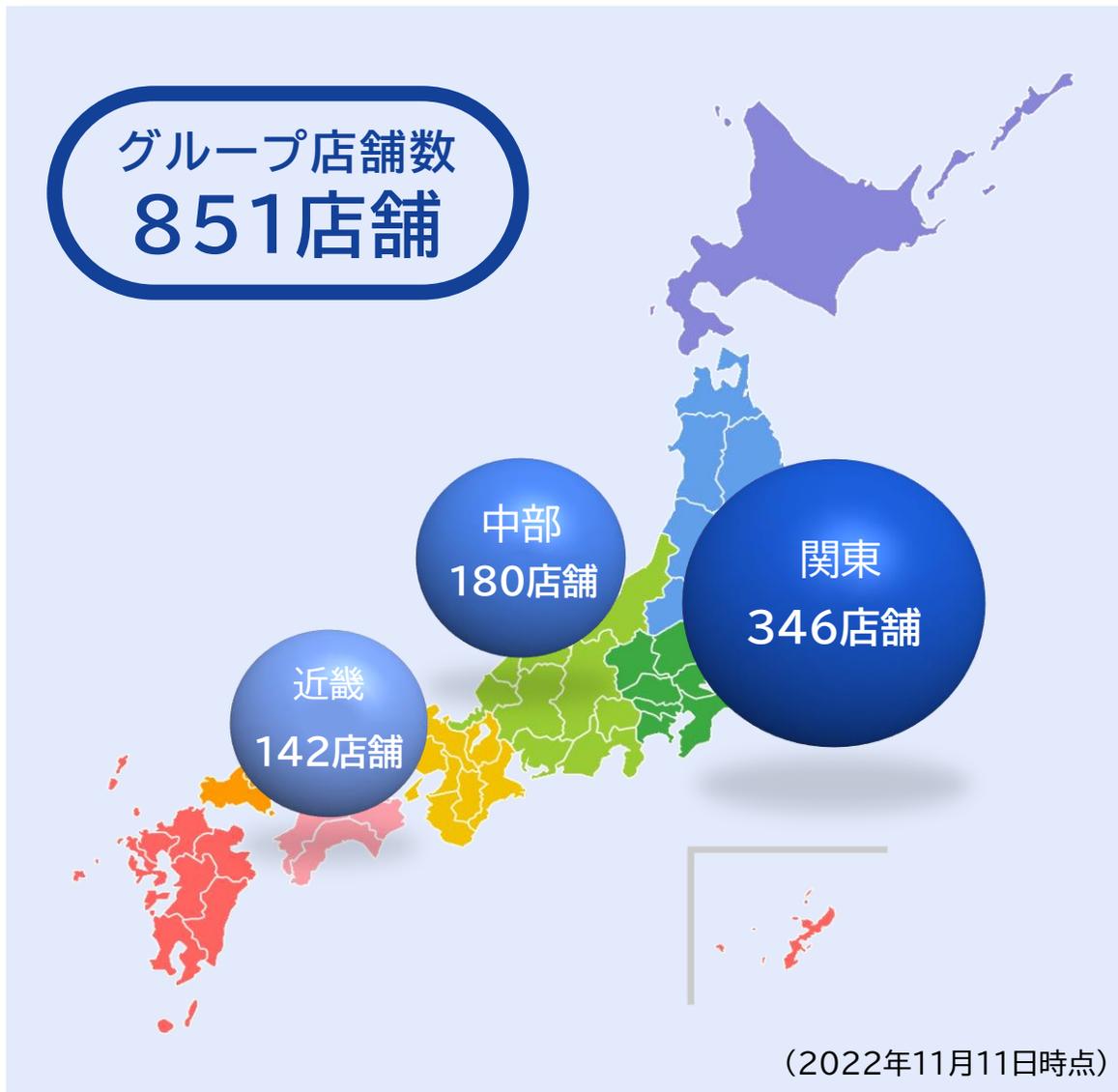
基本方針

- 出店による規模拡大
- 全国平等な医療の提供
- 厳格なM&A基準
- ヘルスケア店舗 推進
(異業種連携店舗)

	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3	23/3 2Q
新店	20	17	18	16	15	10
M&A	14	50	39	18	15	1
売店	1	0	3	0	1	0

期ズレ





2022年11月

大阪府、兵庫県、奈良県に8店舗展開する
北摂調剤株式会社がグループ入り



北摂調剤株式会社



その他M&A案件

交渉継続中

処方元との連携による新規出店で地域医療の充実に貢献



クオールグループは、「すべての子どもたちが、可能性の扉を開くことができる社会」を目指すセサミストリートの活動を応援しています。

© 2022 Sesame Workshop. Sesame Street and associated characters, trademarks and design elements are owned and licensed by Sesame Workshop. All rights reserved.

小児科を主処方元とする新規3店舗



クオール薬局流山おおたかの森店(千葉県)



クオール薬局まるひろ南浦和店(埼玉県)



クオール薬局西新井栄町店(東京都)

無印良品「まちの保健室」での地域とのコミュニケーション



クオール薬局直江津店(新潟県)



クオール薬局無印良品広島アルパーク店(広島県)



健康体操イベント(左)や管理栄養士による健康講座(右)



健康
相談

ヘルスチェック
測定機器

地域の皆さまの
毎日の「通いの場」

定期的な
健康イベント

在宅専門調剤/重点薬局 全国15店舗→将来的には50店舗に拡大



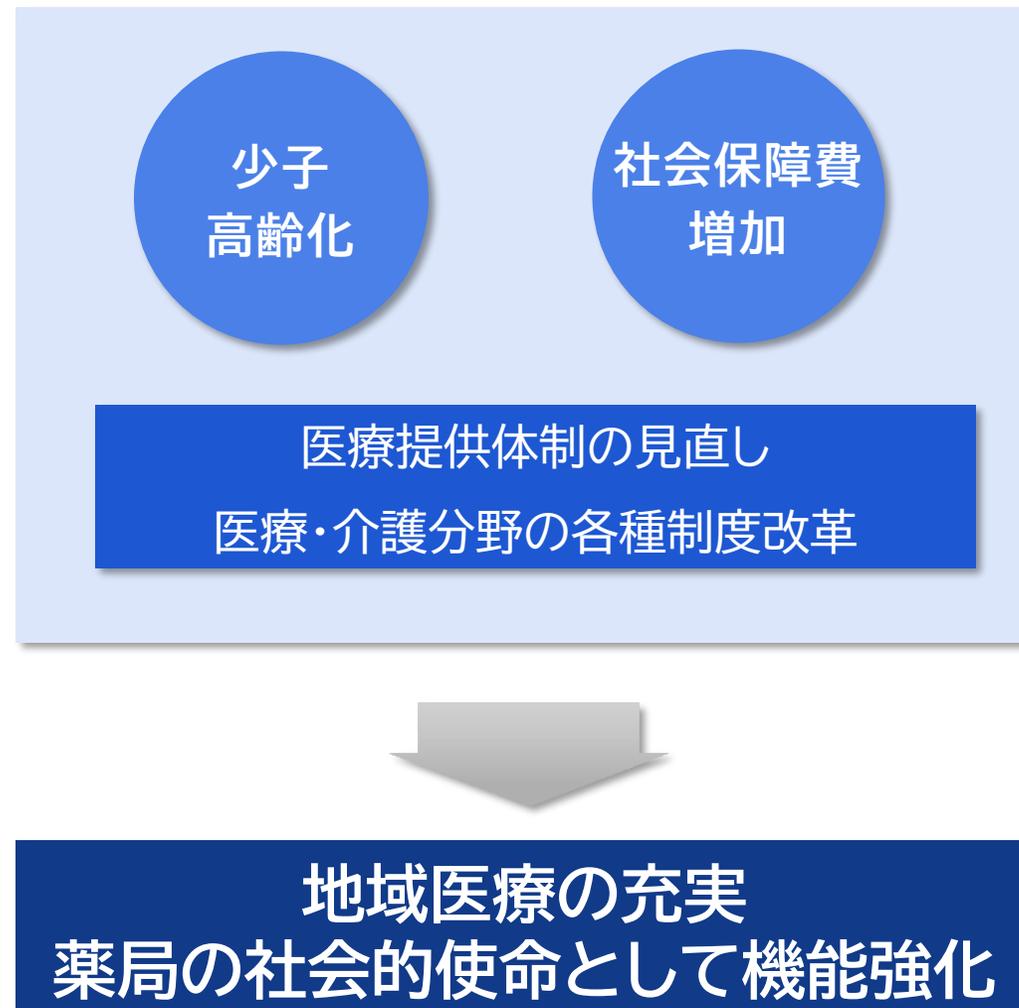
クオール薬局駒込北店(東京都)



クオール薬局神戸元町店(兵庫県)

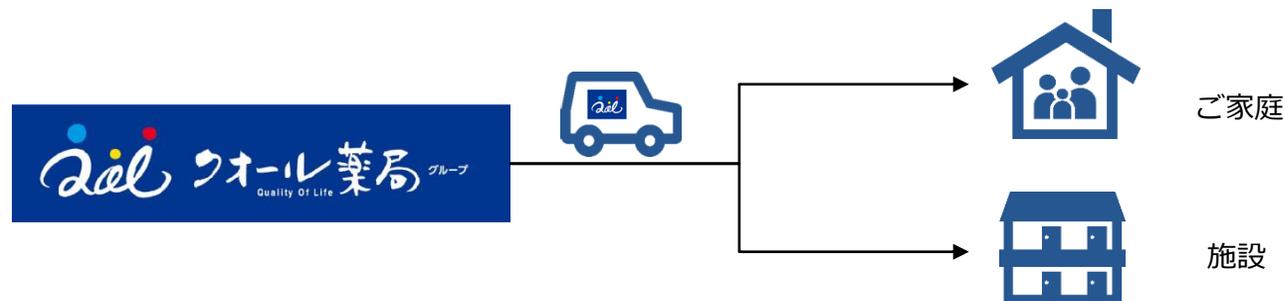


店舗内の様子(施設・患者さまごとの専用棚)



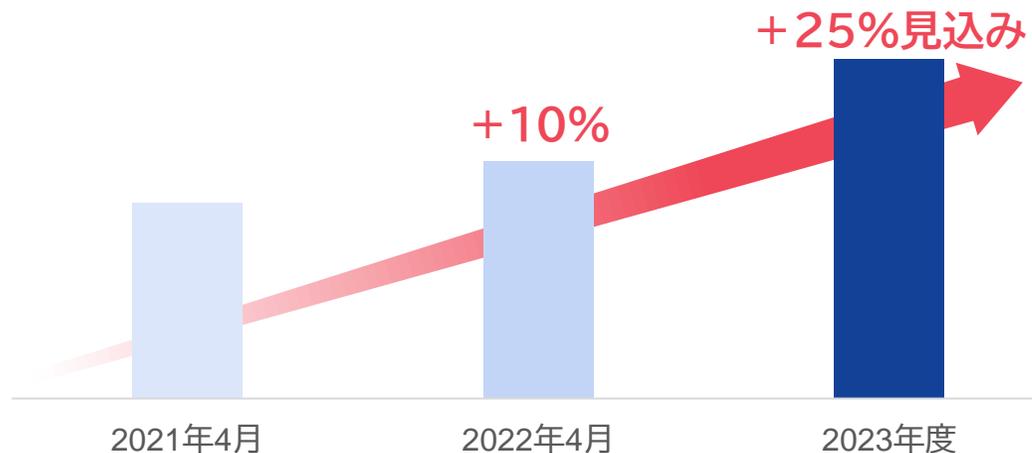
全国約800店舗のドミナントを活かして効率的に在宅調剤事業を推進、事業拡大を図る

2023年度末
目標売上高 **100億円**



契約介護施設は順調に増加

契約介護施設件数 推移見込み



独自サービスの進化でさらに高付加価値に



クオール独自サービスにより患者さま・介護職員の皆さまを強力サポート

クオールの
強み

マンツーマン薬局

医療機関との強い連携

質の高い薬剤師

薬局サービス

- ・お薬の配送
- ・服薬指導
- ・お薬カレンダー
- ・日別に整理

- ・最新調剤機器の活用
- ・医療安全管理(バーコード管理)
- ・感染対策支援
(オゾン関連製品の販売リリース)
- ・管理栄養士による栄養サポート
- ・ご家族への薬剤情報の提供、フォローアップ

在宅特化型店舗を展開
介護施設へ効率的に医療提供

移動販売サービス

ローソンとの提携による
食料品や生活用品の販売一般的な
サービス

独自サービス

質の高い医療の提供

患者さまの生活の質向上

シェア拡大

医薬品ロス削減

11月11日現在

健康サポート薬局

157 薬局

全国 3,026中※

地域連携薬局

148 薬局

全国 3,109中※

専門医療機関連携薬局

9 薬局

全国 122件中※

※ 厚労省統計資料より(2022年9月30日時点)

認定

- ・クオール薬局郡山店(福島県)
専門医療機関連携薬局

県内第1号



政府方針

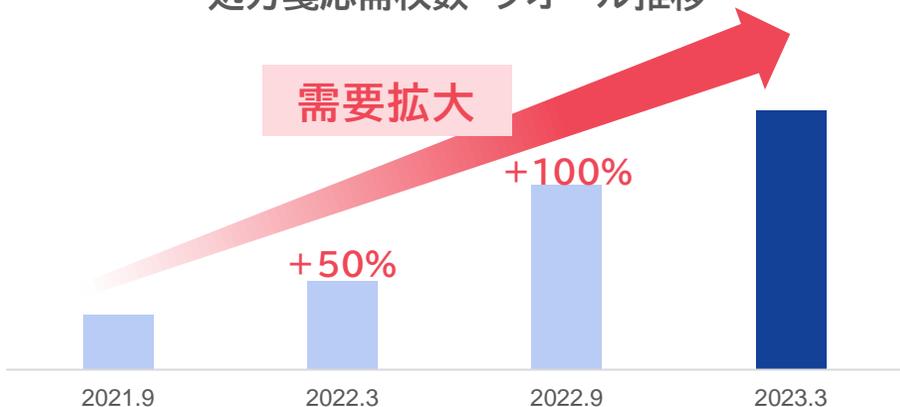
発熱した場合の対応

ピーク時 1日**75万人**※の患者が発生

重症化リスクの低い人

↓

 新型コロナ陰性の場合
受診はオンライン・電話診療

 オンライン服薬指導
処方箋応需枚数 クオール推移


オンライン服薬指導機能 順次拡大中

 処方箋
LINEで予約!

 クオールのLINE公式アカウントと
友だちになろう


・便利な機能でさらに使いやすく

即日配送

順次拡大中

**アフター
フォロー機能**
**お薬手帳
自動連携機能**

デジタルツールの活用により、
処方箋受付～会計までの業務を効率化

患者さまの待ち時間短縮

人件費の適正化



医療関連事業

CSO(CMR派遣)

セグメント内売上割合 60%



高付加価値
生産性の高い
コントラクトMR創出

医療人材紹介派遣

セグメント内売上割合 20%



医療系人材の
多角化

医薬品製造販売

セグメント内売上割合 15%



新製品
開発

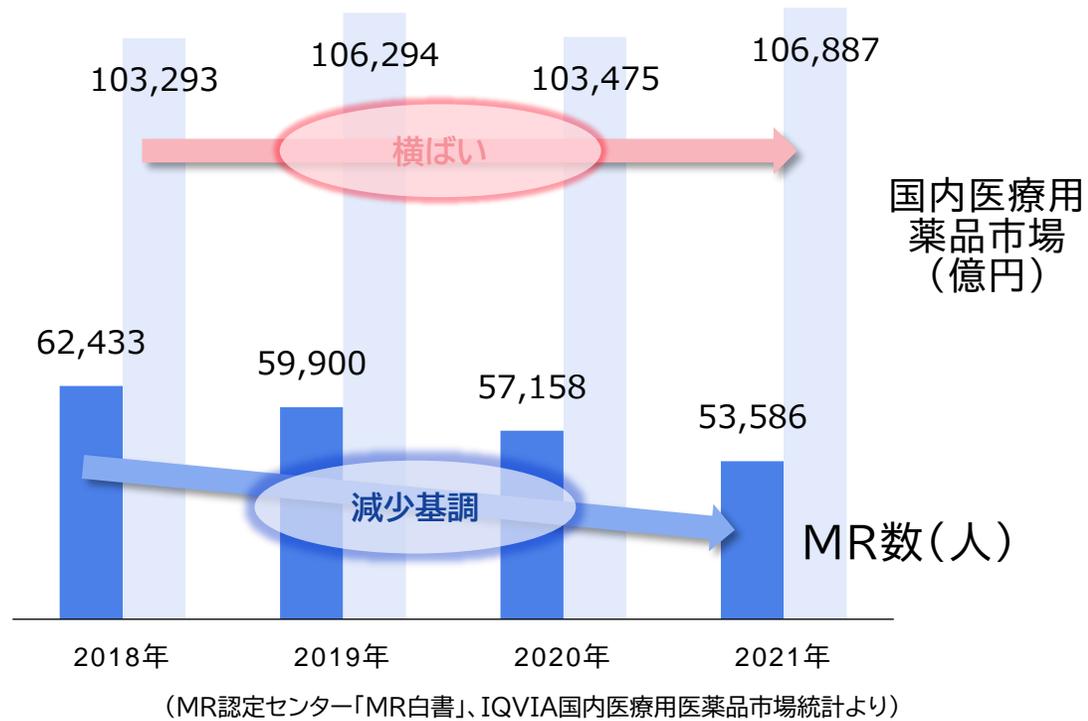
医療系出版事業

セグメント内売上割合 5%



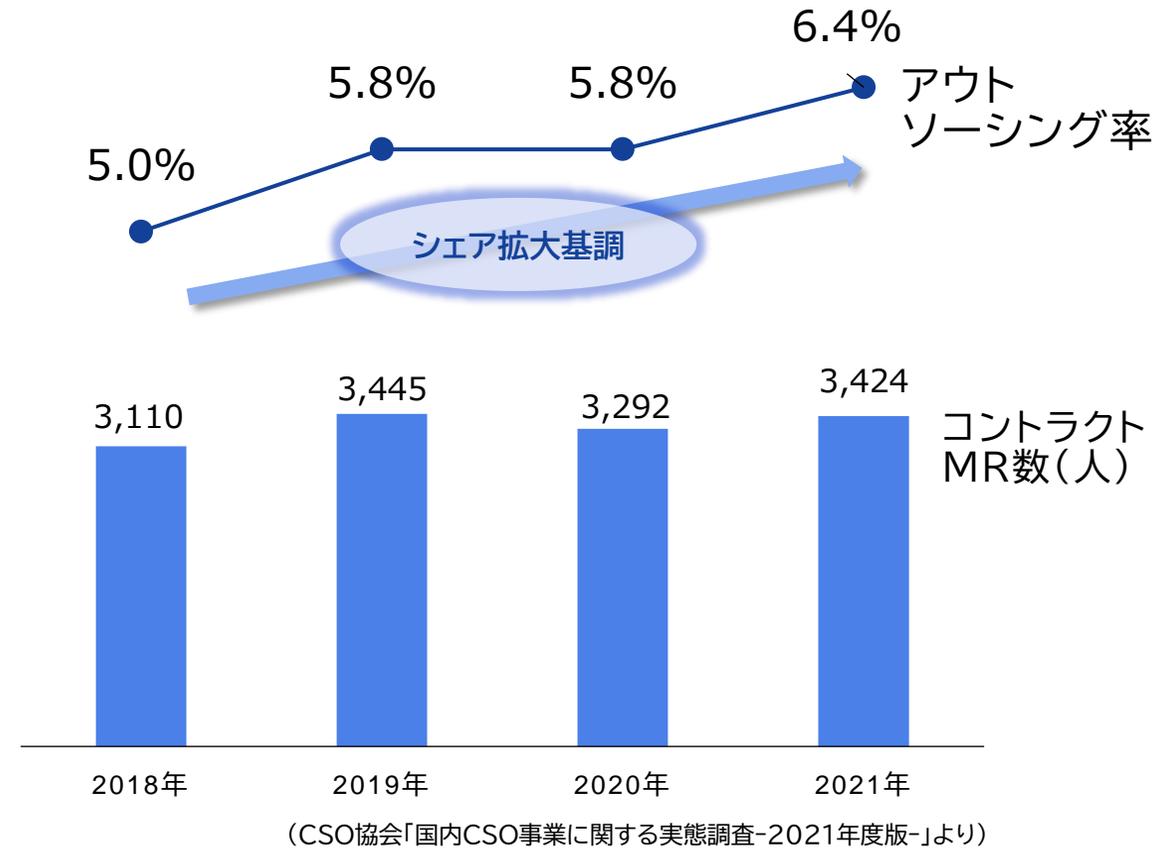
製薬企業の
プロモーション
コード対応

正社員MR数、医薬品市場



MRの生産性向上が求められる

CSO市場





APS能力開発部
業界随一総勢20人

専門性の追求

オンコロジー
領域
(ONC)

炎症性腸疾患
(IBD)

中枢神経疾患
領域
(CNS)

高付加価値/生産性の高い
コントラクトMR創出

APS
CSO売上高

100億円

5.5%UP

2021年度
第2四半期

2022年度
第2四半期

強みと機会



独自営業
スタイル



市場の回復



充実した教育訓練
による高い成約率

高まるヘルスケア領域
ニーズへの対応

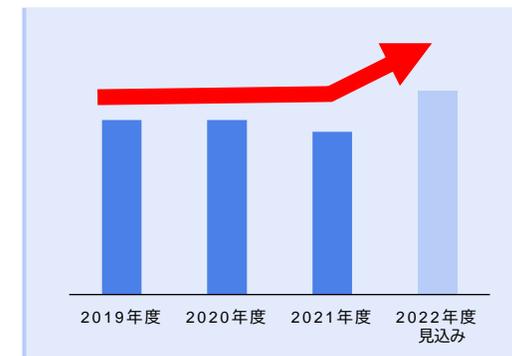
業績推移



薬剤師



登録販売者



産業保健師

新型コロナウイルス感染症からの回復
需要拡大

- ・健康経営への関心の高まり
- ・新型コロナ対策の強化

受注機会
最大化

医療系人材の
多角化

・グループシナジーの探求

・周辺事業への進出

・コンプライアンス厳守



品目数の増加

大手製薬企業
連携

クオール薬局
グループへ
藤永製品導入

工場設備投資
M&A

既存資産の
利活用

・新型コロナウイルス抗原検査キット
国内製造販売承認申請済み
・新GE医薬品開発着手

クオールと連携した
プロモーションコード対応

医療機関

製薬企業

学会

講演会

企業研修

機能
強化

コンテンツ

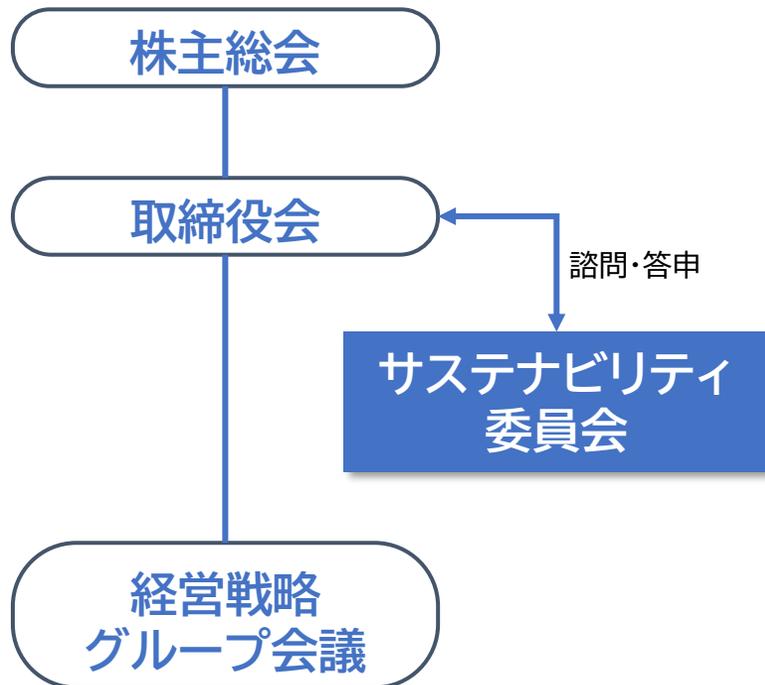
映像配信

WEB
コンテンツ

Ⅲ サステナビリティ 経営の推進

サステナビリティ委員会設立(2022年4月)

クオールグループのサステナビリティに関する活動強化を図るため、取締役会の諮問機関としてサステナビリティ委員会を設立



- サステナビリティ動向調査
- サステナビリティに係る経営戦略の立案
- 重要課題(マテリアリティ)の特定と見直し
- 進捗状況のモニタリング、達成状況の評価

障がい者雇用の推進 業界初の特例子会社

●クオールアシスト株式会社

クオールグループの障がい者雇用の促進・発展させるために2009年に設立、
保険調剤薬局業界では初の特例子会社として認定

各従業員の障がいに対応した自助具やPC周辺機器を揃えることで、
重度身体障がい者を中心に在宅雇用を推進。
持続可能な社会の実現を目指して、障がいのある従業員が無理なく、安心して
長期的なキャリアを築けるような体制づくりに努めている。

採用エリアは北は北海道から南は宮崎県まで広がり、
現在、50名を超える従業員が活躍している。



スポーツファーマシストおよび管理栄養士による障がい者サッカー支援活動

クオールは、スポーツファーマシスト(最新のアンチ・ドーピングに関する知識を持つ薬剤師)や管理栄養士による講習および食事・栄養相談など、障がい者サッカーの協会やチームへの支援を実施

<セミナーテーマの一例>

- ・「アンチ・ドーピングの観点からサプリメントを学ぶ」
- ・「アスリートの食事管理」



(WEB講習の様子)

3 すべての人に
健康と福祉を



10 人や国の不平等
をなくそう



【IRお問い合わせ】

クオールホールディングス株式会社 広報部

TEL:03-6430-9060

FAX:03-5405-9012

E-mail:ir@qol-net.co.jp

お問い合わせページ:<https://www.qolhd.co.jp/inquiry/>

【免責事項】

本資料および参考資料の内容につきましては、株主・投資家の皆さまへの情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料に将来に対する見通しが含まれている場合がありますが、実際の業績は様々な要素により、これら見通しと大きく異なる結果となりうる場合があります。確約や保証を与えるものではありませんのでご了承ください。また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する決定は、株主・投資家の皆さまのご判断において行われますようお願いいたします。



あなたの、いちばん近くにある安心